

## 人の可能性

「走る哲学者」と呼ばれる、シドニー（2000年）・アテネ（2004年）・北京（2008年）とオリンピック3大会連続出場した『為末 大』（ためすえ だい）さんをご存じでしょうか。現在は、スポーツコメンテーター・タレント・指導者などで活躍されています。今回は、為末さんが紹介していたお話をお伝えしたいと思います。

\*\*\*\*\*

### ロジャー・バニスターの奇跡

今から70年ほど前に、ロジャー・バニスターという1マイル（約1.6km）の陸上選手がいた。当時の最高記録は4分10秒。37年間破られていない記録だった。「1マイル4分を切る」ということは「エベレスト登頂よりも難しく、命を落とす。不可能だ。」と言われた。多くの選手があきらめていく中、バニスターは血のにじむような努力を重ね、ついに3分59秒04というタイムで不可能とされていた4分切りを達成した。これだけでもすごいことだが、話はまだ終わらない。

新記録達成の46日後、一人の選手が3分58秒を出し、その1年以内に27名もの選手が4分切りを達成。さらに3年以内に300名以上が達成する。37年間、誰一人達成できなかったのに…。一体、なぜ？

できる力はあるのに、心がそれを邪魔することがある。「できない」という思い込みが人間の限界を作り、「できる」という思いが人間の可能性を広げる。ということがストレートに伝わってくる出来事である。

桐生選手が福井の陸上競技場で9.98を出した数年の間に、10秒を切る日本人が出てきましたね。トップアスリートさえ、心のブレーキを自分で作り出してしまふのだなあと思ったものです。

自分の可能性をとことん信じきってやりきることも大切なことでしょう。やりきった結果、達成できなくても、それはかけがえのない自分自身の財産になるはずです。

\*\*\*\*\*

本校のスクールプランの4本柱の1つに『チャレンジする子』を掲げ、重点目標として次の3点を挙げています。

- ① 挑む力…自信
- ② 高める力…向上心
- ③ あきらめない力…根気



令和6年度がスタートして3ヶ月が過ぎました。本校では、「運動面や学習面において、個別に目標設定や挑戦する取組みを設け、がんばりを見える化したり、振り返りをさせたりすることにより、児童に達成感を味わわせるとともに、より高い目標にチャレンジさせる。」を意識した具体的な取組みにこれまで取り組んできました。そして、これから先も取り組んでいきます。

また、

- 学習活動や学校行事に対して自分にあった目標をたてることができた。
- 自分にあった目標をたて学習活動や学校行事に取り組む、自分の成長や課題を実感することができた。
- 失敗してもあきらめずに最後までやりきることができた。

と感じる児童が一人でも多くなってくれることを1年後のゴールとして描いています。一進一退することも当然ありますが、子どもたちが『チャレンジする子』に近づいていけることを願いながら毎日の教育活動を充実させていきたいと考えています。ご家族の皆様方にもお力添えをいただくことも多々あるかと思いますが、何卒よろしく願いいたします。

## 遠泳大会に向けて

7月5日(金)には、西津小学校恒例の『遠泳大会』を実施します。様々な方々からのお力添えをいただくことでこの活動が行えますことにまずもってお礼申し上げます。本当にありがとうございます。



前述しました『チャレンジする子』を達成するためにも本校の『遠泳大会』は大切な行事と考えています。ややもすると、5、6年生の学年行事ととらえがちですが、はじめて行う5年生までにいかに泳力をつけておくかという中・長期的な計画の下、1～4年生は水泳学習に取り組んでいます。そういう点から見ると全校的な行事であると言えます。それぞれの学年や個別の目標を設定し、クリアしていくことが5年生時の自信へとつながっていきます。



遠泳大会を行う主役の5、6年生は、遠泳大会を見通し、6月中旬から本番に向けてかなり泳ぎこんできています。どうか、今までの練習から得た自信とともに、みんなで泳ぎ切るんだという熱い思いで当日をおかえてほしいと思います。あわせて、たくさんの方々の応援があってこそ『遠泳大会』であることに感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。

しかし、5年生にとっては初めての海での遠泳です。泳げるという自信だけではクリアできない自分の

心の葛藤とも向き合わなければならないでしょう。今週は2回海での練習を行います。心と体を整えた状態で本番が、むかえられるような練習にしていきたいと考えています。



練習および当日の運営にお力添えをいただける保護者の皆様、また、各ご家庭でお子様に励ましの言葉がけをいただいていますご家族の皆様には感謝申し上げます。今回の遠泳大会のみならず教育活動すべてにおいて『安全』が何より大事であることは十分承知しております。できる限りの安全対策を講じることで子どもたちに遠泳を通じた感動を得てほしいと願っています。どうか、ご理解いただきご協力をお願いいたします。



なお、保護者の皆様に遠泳大会に関する情報が十分に配信できていないのではないかと反省をもとに、今年度は体育主任力作の『遠泳タイムズ』を発売させていただいています。遠泳大会に関する情報や練習状況等を掲載していますので、是非ご確認ください。(本校のHPからもご覧いただけます)

学校 HP!

今年度も学校の様子をお知らせしています!

行事予定などもHPからご覧ください!

